

## 『通勤電車シリーズ・俺は大物』

電車の中で大きな声で話す人がいます。自分では大物ぶっているのかもしれませんが、そばから聞くと本当に滑稽です。今回はそんなお話を。

電車で同僚と二人で乗って、お互いに共通の話題がなく、ジーンと押し黙っているのも気まずいものですが、やたらとデカイ声でしゃべりまくる連れ合いも困ったものです。

私はJR垂水駅から乗るのですが、やはり、この手の人が乗っています。

『いやー！カナダなんて大馬鹿者だよ。答弁もまともにできず野党にあんじょう、あしらわれて、あんな大臣は最低だ。』

とばかにデカイ声が聞こえてきました。

誰のことかと思ったら、どうやら着にされているのは、金田法務大臣のようです。

何気なく声の方を見ますと、どう見ても大臣などとお付き合いがあるとは思えないショボクレタ定年前の男性が、缶コーヒーを飲みながら口から泡を飛ばして、同僚らしい男性に得意げにしゃべっています。

話は大きいほど面白いとは言いますが、この男のレパトリーも相当なもので、政治ばかりか、会社の企画についても厳しい辛口の批評を加えています。

『今度のプロジェクト、〇〇君では失敗だ！』、『ここだけの話のだが、〇〇君は信用がない、オレはいつも言ってるんだ！ あいつはダメだ！』など、ここだけの話しの筈が大勢の乗客まで響き渡って聞こえます。ひょっとしたら〇〇君本人が乗っているかも知れないのに。

人をボロクソにくさすばかりで、ホメル話などしたことがない。こんな人にかかっては企業秘密も何もあったものではありません。

毎日このような話しが西明石駅まで続きます。電車内のシャベクリ男、本当に騒音公害です。人は皆バカで自分だけが正しいなんてオメデタイ男ですね。

それにしても連れの男性も大変です。毎日、毎日聞きたくもない話しを大声で聞かされて、同情はしますが、たまにはトモダチのよしみ『声が大きい』などと注意してもいいのでは。それが友情。

人の迷惑など眼中になく、俺は大物、俺は正しい、と思っている人って案外いますよ。あなたの身近にもいませんか。……

でもカレッジにはいませんよね。……ダッテ、皆、紳士淑女ですもの????

